



子どもたちの成長を支える保育の現場。先生たちが安心して働き続けられる環境づくりについて、取材してきました！

# 社会福祉法人さとに会

〒680-0935 鳥取市里仁27

業務 社会福祉 創立 昭和51年

従業員 176名（男性13名 女性163名）



HP



@SATENITOTTORINOKU



## 簡単な企業紹介

鳥取市内に4園ある認定こども園をはじめ、子育て支援センターの運営、一時預かり保育の事業を行っています。「鳥取県男女共同参画推進企業」、「鳥取県輝く女性活躍パワーアップ企業」「プラチナえるぼし認定」、「くるみん認定」などにも認定されています。



## POINT こんな取り組みをしています

私生活でも育児に関わる職員が多いことから、職員の生活に応じた短時間の勤務制度を導入、子どもの看護休暇の有給化などを取り入れています。また、連絡帳や指導案の入力アプリなどITを活用して、業務の効率化を図っています。



## 取り組みの効果

令和6年度の育児休暇79.8%、看護休暇73%と多くの職員が取得しています。また、AIやICTを導入したことで、例えば、導入する前は、保護者とのやり取りを電話などで行っていたため、特に朝は欠席など連絡の電話が常に鳴っている状態でした。しかし、連絡ツールを導入後は、そのような対応をする必要がなくなる上、伝達ミスなどもなくなり、子どもたちの登園管理がスムーズとなりました。

職員の業務負担が軽減されることで、休暇が取りやすい環境となり、ますます働きやすい職場になっています。



## 企業からのコメント

社会福祉法人さとに会は、職員の意見を反映した勤務制度やこども園の設備向上などの職場の環境を整えています。今後も職員が無理なく働き続けられる職場づくりに努めていきます。



## 取材してみて

育児短時間の勤務制度や看護休暇を導入しているという取り組みのお話を聞いて、職員がより働きやすい職場づくりに尽力されていると感じました。特に、保育士が多い職場で様々なことに気を配るために苦勞されているだろうと思っていましたが、働く中でやりがいを見つけられるとのお話が印象的でした。

